

武蔵工業大学環境情報学部 1年 右田朋之さん

私は、最初欧米のどこかの語学学校に行こうと色々探していたのですが、人気の地域にある学校や大学付属の学校はどれも高いし、公立の大学付属の学校は、安いが中国の人が授業中騒がしくて授業に集中出来ないという事を知り途方に暮れていました。その後、妥協し他の英語圏の国の学校を色々調べていくうちに、この学校を見つけました。

●滞在先

私は2ヶ月間留学しました。ハーバービュープランにしたかったのですが、申し込んだのが遅かったために、近くのホテルに滞在するプランにしました。日本のホテルでは、トイレが詰まったり、エアコンが壊れたりする事は、ほとんどない事ですが、私が泊まったホテルでは、たまにありましたが言えばその場で即直してくれるので快適に過ごす事ができました。修理してもらう為に、従業員に電話するので日常が、英語の勉強になりました(笑)。後、慣れると、送迎バスに乗り遅れてもジープニーで行けるし門限もないので意外に楽でした。

●授業

知っているとは、と思いますが、この学校は、韓国人が経営しているため、ほとんどが韓国人です。初日の授業で、韓国人の1:4のクラスメートが、「教科書を一緒に買いに行こう」と優しく声を掛けてくれて、他の韓国人もとても優しく、今でも彼らとも連絡を取っています。金曜日の授業は、特別で、洋楽を聴き、その歌詞の欠けている部分を、穴埋めをしたり、英単語ゲームをしました。1:8のネイティブの授業では、人数が多かったため、レベルのばらつきが出てやり辛かったです。もっと英語を話したかったので1:1の授業を追加(ナイトクラス)しました。行く前は、「フィリピン人で大丈夫かなあ?」と思っていましたが、大学で英語の教え方を学んでいただけあって、教え方が上手いです。自分の希望を言えば、柔軟に対応してくれました。

●交通

セブでは、ジープニーを乗りこなせるように成る程、出掛けるのが楽しくなり、どこへでも安く行けます。料金は、5ペソ=約10円で長距離になると加算されるシステムです。

フィリピンの物価は、安いですが侮ってはいけません。毎回タクシーに乗って行動していると、気付いたらあっという間になくなっています(飲み代でなくなったのかも)。道路に布を顔に巻いている人を結構見かけました。セブは、道路の整備や車の性能が悪いためか、排ガスやホコリが、舞っていて、とても空気が汚い。そのため、窓がないジープニーでは、ハンカチ必須です！

●授業後・休日

授業後は、友達と巨大ショッピングモールに行き買い物をしたり、映画を観たりしました。

先生の地元に行った時、ふらりと出店に寄ったら、そのオーナーから「もうご飯食べたの？良かったらうちで食べなさい。それと、もう暗くなるから、泊まっていきなさい」と気軽に言ってくれて、私自身その時、朝から何も食べていなかったし、近くにレストランも見当たらなかったのでお邪魔しました。予想外のプチホームステイを体験する事ができました。休みの日を利用して、友達とマラパスクワ、バンタヤン島に行きました。日本の都会で見る星空とは、全く違い星が、今にも落ちてきそうな程綺麗でした。是非、行って見て下さい。

